



報道関係者各位

2022年3月9日
AppLovin 株式会社

AppLovin、IAB の Open Measurement SDK 認証取得

- AppLovin が IAB の Open Measurement SDK 認証を公式に取得
- 広告インベントリの信頼性を引き上げ、さらに透明性の高い取引が可能に



マーケティングソフトウェアのリーディングカンパニーである AppLovin（アップラビン）（<https://jp.applovin.com/>）（本社：米国・カリフォルニア、代表取締役社長 アダム・フォローギ）は、IAB Technology Laboratory（以下、IAB Tech Lab）が提供する広告のビューアビリティ計測のための SDK「Open Measurement SDK」（以下 OM SDK）認証を公式に取得しました。

この度の OM SDK 認証取得により、広告主の皆様は間もなく、[Open Measurement（以下 OM）ワーキンググループに属するベンダー](#)の計測タグを広告クリエイティブに組み込むことで、MAX を導入している OM 適格の広告インベントリからのビッドリクエストであることを確認できるようになります。

対象フォーマットは VAST（高度な配信と追跡オプションを含む、広告配信サーバーと動画プレーヤーの間でのデータの受け渡しの標準規格）からとなり、ネイティブ広告を含むその他の広告フォーマットも近日中に認証される予定です。



AppLovin における Open Measurement SDK 導入及び認証取得について

AppLovin は、ビジネス成長に取り組む広告主やデベロッパーの皆さまに質の良い媒体を提供できるように努めております。この度の OM SDK の導入及び認証取得により、AppLovin は以下の新たなメリットを提供いたします。

・広告主

アプリ内広告のビューアビリティ計測と検証が簡素化されることで、より簡単、かつ確実に、多くのアプリ媒体の広告インベントリに入札することができます。

またキャンペーン実施時には OM SDK を利用して、OM がサポートするあらゆるベンダーでビューアビリティを測定することができますようになります。AppLovin Exchange では動画やネイティブを含むすべての広告フォーマットで OM 測定が可能になるため、プログラマティック広告キャンペーンの透明性を高めることができます。

・パブリッシャー

すべてのビッドリクエストにおいて、OM SDK で広告効果を測定できる媒体であることを示すことができますようになります。これにより、正しいターゲットにリーチしていること、そしてクリエイティブの効果測定が可能であることを示すことで、透明性が担保され、より多くの広告主に信頼されるようになります。加えて、OM 測定が必要なデマンドにアクセスできるようになり、収益の向上が期待できます。

■ AppLovin について

AppLovin (<https://jp.applovin.com/>) の業界をリードするマーケティングソフトウェアは、ビジネスの成長を支える強力なソリューションセットを提供し、デベロッパーをアプリのマネタイズやパブリッシング、分析の面でサポートしています。

AppLovin は 200 以上の人気アプリを擁し、自社の技術を活用して、世界中の何百万人のユーザーにコンテンツを届けられています。AppLovin は米パロアルトに本社を置き、世界各地の主要都市にオフィスを構えています。

本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先

AppLovin PR 事務局 担当：赤木、菊地、山崎

TEL: 03-5572-7334 Email: applovin@vectorinc.co.jp